

2027年度総合型選抜入試対策一覧

(各学科の詳細は、次頁以降をご参照ください。)

学科	学科ワーク 【講義】		学科ワーク 【グループワーク等】		小論文またはレポート	
	アドバイス	過年度 概要	アドバイス	過去問題 or 模擬問題	アドバイス	過去問題 or 模擬問題
真宗学科	○	-	/		○	-
仏教学科	○	-	/		○	-
哲学科	○	-	○	-	○	-
歴史学科	○	○	/		○	○
文学科	-	-	/		○	-
現代社会学科	○	-	○	-	○	-
コミュニティ デザイン学科	-	○	-	○	-	○
教育学科 初等教育コース	○	-	/		○	-
教育学科 幼児教育コース	-		○	-	○	-
国際文化学科	○	-	/		-	○
京都文化学科	○	-	/		○	-

2027年度 総合型選抜入試ポイント解説

【全学科共通】試験日に先がけて、学長による本学の理念説明を動画配信で行いますので、必ず視聴してください。（詳細は出願後にお知らせします。）

学科ワーク【講義】

真宗学科	<p>▼アドバイス</p> <p>①事前に、他者の話を聴きながら、要点をメモに書き留める訓練をすること。 ②小論文において学科講義の要点をまとめることが求められるから、当日は、講義を聴きながらメモを取ること。 ③日頃、読書すること。</p>
仏教学科	<p>▼アドバイス</p> <p>①日頃から、他者の話を聞いてその要点をまとめたり、それに対して自分の考えを論理的に記述する練習を行っておくこと。 ②事前に仏教に関連する本を読むなどして、仏教的なものの見方や考え方に馴染んでおくこと。</p>
哲学科	<p>▼アドバイス</p> <p>学科教員による講義を受講する。（その上で、後でそれについて小論文を記す） ・論文テーマは当日に指示。小論文を書く練習が必要 →自分で小論文の参考書を1冊買ってマスター／大学で開催される小論文の書き方講座／高校での添削</p>
歴史学科	<p>▼アドバイス・過年度の概要</p> <p>『入試ガイド』記載の内容や、小論文の過去問題の内容等を簡潔に伝える。</p>
文学科	—
現代社会学科	<p>▼アドバイス</p> <p>事前にオンラインで配信するガイダンスを必ず視聴したうえで当日の入試に臨んでください（詳細は、出願後にお知らせします）。 当日の講義ではグループワーク課題の提示と、配布資料の説明を行います。 出題されるテーマ（ジャンル）は私たちの身の回りの社会問題や人間関係、文化に関するものなので、普段からニュース記事に触れたり、社会科学系の新書（書籍）を読むなどして、幅広いテーマに対応できるよう準備しておきましょう。</p>
コミュニティデザイン学科	<p>▼過年度の概要</p> <p>人口減少・高齢化の進行に伴って地域コミュニティが抱える具体的な課題（児童虐待や孤立死、つながりの希薄化など）について解説する。さらに、その解決策として地域社会で取り組まれている実践事例を紹介し、グループワークに取り組む際の視点についても講義を行う。</p> <p>▼参考資料あり</p>
教育学科 初等教育コース	<p>▼アドバイス</p> <p>①コース教員による講義の内容を踏まえた90分間の小論文課題を実施する。講義を聞きながら、内容を理解するために必要な事項を記録できるように練習しておくこと。これは、大学生になって身につけるべき主要な技能の1つとなる。 ②過去の講義では、教育学部の教育目標、学科の目標、コースが求める学生像を紹介し、学校教育、小学校教諭の仕事などについて解説を行ってきた。今日の学校や教育を取り巻くさまざまな課題について日頃から関心を持ち、自分の目指す「教師像」について考えてみる。</p>
教育学科 幼児教育コース	—
国際文化学科	<p>▼アドバイス</p> <p>国際的・文化的事象について日頃から関心を持ち、書籍・ニュース等から知識を得て、自分の中に蓄積しておく。</p>
京都文化学科	<p>▼アドバイス</p> <p>①学科教員による講義を行う。講義内容は当日に提示する。 ②講義内容を自分の言葉で整理し直し、自分の経験や知識と結びつけて考えること。 ③詳しい説明を毎回のオープンキャンパスで行うのでいずれかへの参加をすすめる。</p>

2027年度 総合型選抜入試ポイント解説

学科ワーク【グループワーク等】

哲学科	<p>▼アドバイス</p> <p>①哲学的なテーマを提示し、グループディスカッションを行う。</p> <p>②他者の意見を的確に聴き取り、それに対する自分の意見を論理的に（順を追って、説得力をもって）表現できるかどうかを確認する。</p>
現代社会学科	<p>▼アドバイス</p> <p>与えられた課題（テーマ）に関して、配布資料を参照しつつグループで話し合い、考えをまとめます。またその結果をグループごとに発表し、他のグループとの間で質疑応答をしてもらいます。</p> <p>配布資料の読解力に加え、グループ討論での積極性が問われます。ただし一方的に自己主張し続けるのではなく、他のメンバーの意見にも耳を傾け、周囲と協調・協働して議論を発展させようとする姿勢が大切です。司会役と書記役を含む数名規模でのディスカッションにある程度習熟しておくといでしょう。</p> <p>なお過去の課題は、「これからの『校則』のありかた」（2024年度入試）、「自己決定と自己責任——自由か拘束か」（2025年度入試）「大衆社会の集団心理と暴走する正義感」（2026年度入試）でした。</p>
コミュニティデザイン学科	<p>▼過去問題</p> <p>あなたたちは京都府の北部にある「大谷市」において、地域振興策の立案を担当するプロジェクトのメンバーである。このメンバーには、市役所職員と市民が選ばれ、行政と市民それぞれの目線からアイデアを出し合うこととなっている。次に挙げる「大谷市の概要」及び講義内容を踏まえて、人口減少や地方経済の縮小などの課題の解決につながる「ワクワクする地域振興策」を考えなさい。なお、地域振興策は、最初に個人で考えた後に、グループで話し合い、最終的にはグループで3分間の発表としてまとめること。</p> <p>▼配布資料あり</p>
教育学科 幼児教育コース	<p>▼アドバイス</p> <p>グループワークでは受験生の協調性、積極性、コミュニケーション力、自己表現力に重点をおいて総合的に評価します。高校等でのグループワークに積極的に参加し、自分の意見を持つことや他者に伝えること、他者の意見を聞くことなどを日常的に意識して生活するように心掛けましょう。</p>

2027年度 総合型選抜入試ポイント解説

小論文またはレポート

真宗学科	小論文	▼アドバイス ①学科講義を聴いたうえで小論文を作成。あらかじめ下書きしてくることはできないので、他者の話を聞き、要点をまとめる訓練をすること。 ②大谷大学、なかでも特に真宗学科で学ぶことを通して自分が何を考え明らかにしたいのかが問われるので、事前にホームページやキャンパスライフ等の資料をよく読んで、下調べしておく。特に「学科が求める学生像」をよく読むこと。 ③日頃の生活の中で経験したことや社会の中で起こる出来事に関心を持ち、それについてどの点がなぜ気になるのかを200～400字程度の文章にする訓練を行っておくこと。
仏教学科	小論文	▼アドバイス ①試験当日は、仏教に関する講義（45分）を聞いたうえで小論文（800字以内）を書いてもらう。 ②AP「学科が求める学生像」の1に示されている意欲、2に示されている総合的な能力・知識の有無を問う。 ③小論文の評価は、おもに（1）講義内容を理解できているかどうか、（2）仏教に対する自身の「問い」を、講義内容と関係させながら表現できているかどうか、という観点からなされる。 ④本学科で何を学びたいのかについて言葉で説明できるよう準備して臨むこと。
哲学科	小論文	▼アドバイス ①哲学に関する講義の後に論文のテーマを提示し、論文を書いてもらう。 ②講義を的確に聴き取り、それに対する自分の意見を論理的に（順を追って、説得力をもって）表現できるように練習をしておくこと。 ③哲学科では哲学書を読む力が必要になるため、日頃から本を読む習慣をつけておくこと。
歴史学科	小論文	▼アドバイス 講義は「歴史学入門」をテーマとしたもので、歴史学はどういう学問か、歴史学を学ぶ目的、方法論（先行研究の精読と整理による課題設定、史料の読解）などの内容を扱う。 ▼過去問題 歴史を研究するうえで大切なことは何か？学科講義の内容をふまえて、自身の考えを、その理由も含めて論述しなさい（これまでに読んだ歴史学に関する本などの内容に触れてもよい）。（1000文字以内）
文学科	小論文	▼アドバイス 言語文化コース・現代文芸コースそれぞれの所属教員によるミニ講義（30分×2）を聴講し、そのうちいずれかについて論述する（600字以内）。講義を聴く力、自分の意見を論理的に表現する力が求められる。
現代社会学科	レポート	▼アドバイス レポートでは、グループワークの内容をコンパクトにまとめ、それを踏まえて自分の意見を述べてもらいます（内容要約＋意見論述）。論理的に考える力や文章作成能力が問われます。論点を整理し、議論の展開を組み立て、一つのまとまりのある文章を書くトレーニングを積んでおきましょう。なお、学科講義およびグループワーク中に自分自身で取ったメモ（個人用）はレポート作成中に参照可能なので、討論しながらメモを取る訓練もあわせて行っておくとよいでしょう。
コミュニティデザイン学科	レポート	▼過去問題 以下の「1.」、「2.」について、講義とグループディスカッションの内容をふまえて論述しなさい。なお、「1.」、「2.」を合わせて（含めて）、800字以内で論述すること。 1. グループディスカッションで、あなたのグループでまとめた地域振興策について、自分の言葉で説明しなさい。特に、「誰のために」その取り組みをするのか、また、必要であれば「誰と一緒に」その取り組みを行っていくのかについて、具体的に記述してください。 2. グループディスカッションであなたが担うことのできた役割と、他のグループの発表を聞いて気付いたことについて記述しなさい。 ▼配布資料あり
教育学科 初等教育コース	小論文	▼アドバイス ①教員志望への思い、抱負や具体的な努力目標などを明確にしておくこと。 ②小学校で実際に授業をするという場面をイメージしておくこと。 ③オープンキャンパスの初等教育コースの相談ブースでは、コース教員が総合型選抜入試について詳しく説明するので、ブースをたずねること。
教育学科 幼児教育コース	レポート	▼アドバイス グループワークの振り返りとしてレポートを作成します。 オープンキャンパスの幼児教育コースのブースで総合型選抜入試について詳しく解説しますので、ブースまでぜひお越しください。
国際文化学科	小論文	▼過去問題 グローバル化とグローカリゼーションについての講義を聴いたうえで、社会のグローバル化について論述する。（800字以内）
京都文化学科	小論文	▼アドバイス ①講義後の小論文では提示された課題に対して「講義内容の正確な理解」と「その内容をふまえた自分の考え」を明確で論理的に述べること。（800字以内） ②「世界と関わる京都文化の具体的事例」など、日々の観察・書籍・ニュース等で情報収集をし、経験と知識を蓄積しておくこと。